

特報

2020.10.21

水曜日

東京2020オリンピック 聖火リレートーチが 杉戸町にやってきた！

埼玉県では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた県内の気運醸成のため、2020年10月6日(火)から2021年2月5日(金)まで、東京2020オリンピック聖火リレートーチ(県所有の実物)の巡回展示を県内58市町で行っています。

そして、10月21日(水)、杉戸町生涯学習センターオープンギャラリーにトーチがやってきました。当日は、実物を間近で見られる貴重な機会として、500名を超える方々に「桜ゴールド」と呼ばれる美しい輝きをご覧いただきました。

東京2020オリンピック聖火リレーは、2021年3月25日(木)に福島県をスタートし、7月7日(水)には杉戸町で開催予定です。日本全国を希望の光をつなぐオリンピック聖火リレーにご期待ください。

社会教育課



▲古谷町長が埼玉県旗にメッセージ「希望の光 未来につなげ!!」を書き入れる。



▲左から「すぎたろう」、田中副町長・古谷町長・伊藤教育長・「すぎびよん」



▲トーチを真上から眺めると、日本人になじみの深い花である桜がモチーフとなっています。



▲間近で見られる特別な日に仲間とともに…。

◀トーチ仕様は、全長71cm、重量1.2kg(本体1kg+燃料部200g)、主な素材はアルミニウム(仮設住宅由来の再生アルミニウム約30%を含む)、色は桜ゴールドです。



▲前回の東京大会(1964年)経験者には感激を、未経験者には感動を与えるトーチに目を輝かせる。

※撮影のために一時的にマスクを外しています。